



# StorageGRID のドキュメント

## StorageGRID

NetApp  
September 19, 2022

# 目次

StorageGRID のドキュメント .....	1
StorageGRID 管理の新機能 .....	2
2022年9月18日 .....	2
はじめに .....	3
StorageGRID システムを検出 .....	3
StorageGRID システムを管理 .....	6
StorageGRID システムを表示します .....	6
ネットアップのデータサービスとStorageGRID を併用 .....	7
StorageGRID 作業環境を削除します .....	8
知識とサポート .....	9
サポートに登録します .....	9
ヘルプを表示します .....	10
法的通知 .....	14
著作権 .....	14
商標 .....	14
特許 .....	14
プライバシーポリシー .....	14
オープンソース .....	14

# StorageGRID のドキュメント

# StorageGRID 管理の新機能

Cloud ManagerでのStorageGRID システムの管理に関する新機能について説明します。

**2022年9月18日**

## StorageGRID のサポート

StorageGRID システムは、Cloud Managerから直接検出できるようになりました。StorageGRID を検出すると、ハイブリッドマルチクラウド全体のデータを包括的に把握できます。

# はじめに

## StorageGRID システムを検出

Cloud Managerは、オンプレミス環境内のStorageGRID システムを検出できます。StorageGRID システムをCloud Managerに追加することで、ハイブリッドマルチクラウド全体のデータを包括的に把握できます。

### 必要なもの

- クラウドプロバイダまたはオンプレミスにインストールされ、StorageGRID システムへのネットワーク接続を備えたコネクタ。

["コネクタの詳細と、コネクタの作成方法について説明します"](#)

- 管理ノードのドメイン名またはIPアドレス。
- 管理ノードの管理クレデンシャル。

### 手順

1. キャンバスで、\*作業環境の追加\*をクリックし、\*オンプレミス\*を選択します。
2. \* StorageGRID を選択し、 Next \*をクリックします。
3. プロンプトが表示されたら、コネクタを作成します。

詳細については、上のリンクを参照してください。

4. StorageGRID クラスタの詳細ページで、管理ノードのドメイン名またはIPアドレス、ノードのクレデンシャルを入力し、\*追加をクリックします。

## StorageGRID Cluster Details

**Provide a few details about your StorageGRID cluster so Cloud Manager can discover it.**

Admin Node Domain Name or IP Address

10.64.80.85

User Name

admin

Password

.....

StorageGRID システムが検出され、キャンバスに作業環境として追加されます。



+ Add Working Environment



Enable Services



StorageGRID Beta  
StorageGRID

170.3 GiB  
Capacity



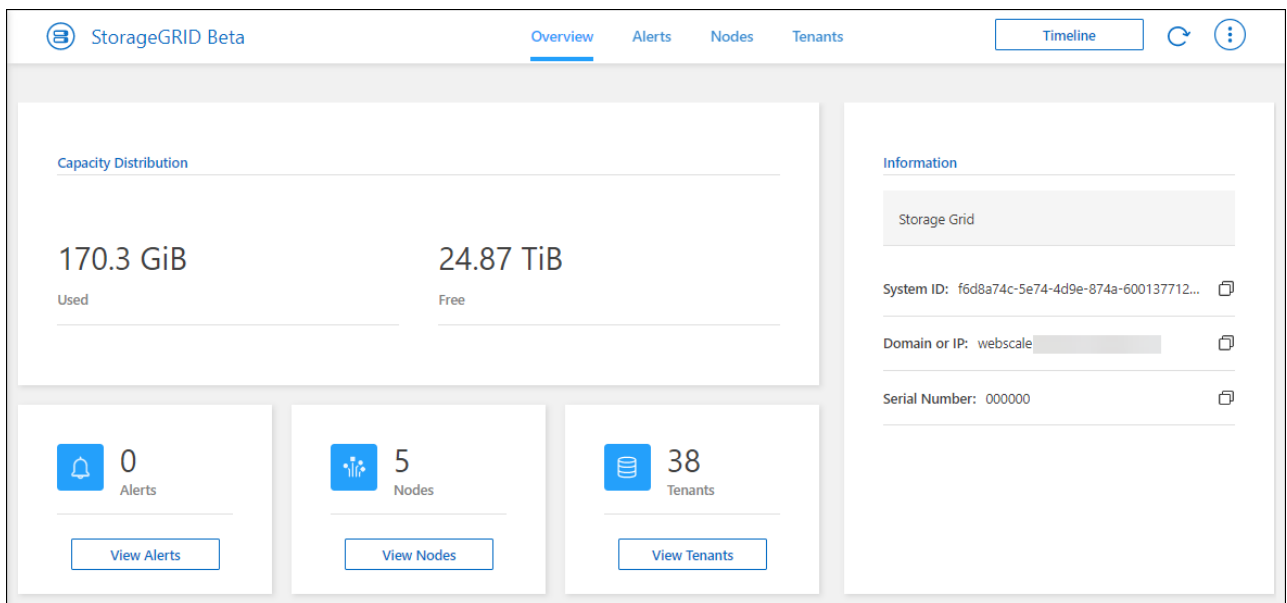
# StorageGRID システムを管理

## StorageGRID システムを表示します

StorageGRID システムを検出したら、容量の配分と、関連するアラート、ノード、テナントに関する詳細を確認できます。

手順

1. キャンバスで、表示するStorageGRID 作業環境の名前をダブルクリックします。
2. いずれかのタブを選択すると、StorageGRID システムの詳細が表示されます。
  - 概要：システムの容量分布（使用済み容量と空き容量）、システムアラート、ノード、テナントの数などの詳細情報。



- アラート：アクティブなアラート、解決済みのアラート、サイレント化されたアラートなど、システムアラートの概要です。
- \* Nodes \*：管理ノード、APIゲートウェイノード、ストレージノードに関する詳細。これには、使用済みオブジェクトデータ、使用済みオブジェクトメタデータ、CPU利用率の割合が含まれます。



StorageGRID Beta		Overview	Alerts	Nodes	Tenants	Timeline	🔄	ⓘ
1 Site								
Node Name	Node Type	Object Data Used	Object Metadata Used	CPU Usage				
DC1	Site	--	--	--				⬆
DC1-A1	Admin Node	--	--	7%				
DC1-GW1	Api Gateway Node	--	--	3%				
DC1-S1	Storage Node	1%	0%	9%				
DC1-S2	Storage Node	1%	0%	13%				
DC1-S3	Storage Node	1%	0%	11%				

- \* tenants \* : 使用済み論理スペース、クォータ利用率、クォータ、オブジェクト数など、テナントに関する重要な詳細情報。

StorageGRID Beta		Overview	Alerts	Nodes	Tenants	Timeline	🔄	ⓘ
38 Tenants								
Tenant Name	Logical Space Used	Quota Utilization	Quota	Object Count				
123	0 B	--	--	0				
AronK	15 B	--	--	1				
Commvault- Object lock testing	2.53 GiB	5%	46.57 GiB	1.03K				
Entisys360	47.6 GiB	102%	46.57 GiB	67.86K				
IBM FileNet	94.79 MiB	0%	93.13 GiB	120				
Komprise	10.61 KiB	0%	93.13 GiB	1				

## ネットアップのデータサービスとStorageGRID を併用

Cloud ManagerでStorageGRID システムを検出したら、ネットアップのデータサービスを使用してバックアップとデータ同期を行うことができます。

- Cloud Backup \*を使用すると、オンプレミスのONTAP システムからNetApp StorageGRID システムのオブジェクトストレージにデータをバックアップできます。

作業を開始するには、キャンバスに移動し、StorageGRID 作業環境上のオンプレミスONTAP 作業環境をドラッグアンドドロップします。

"オンプレミスのONTAP データをStorageGRID にバックアップする方法の詳細については、[こちらをご覧ください](#)"

- StorageGRID システムとの間でデータを同期するには、\* Cloud Sync \*を使用します。

作業を開始するには、Canvasに移動し、ソースの作業環境をターゲットの作業環境にドラッグアンドドロップします。StorageGRID にはソースまたはターゲットを指定できます。

["Cloud Sync の詳細については、こちらをご覧ください"](#)

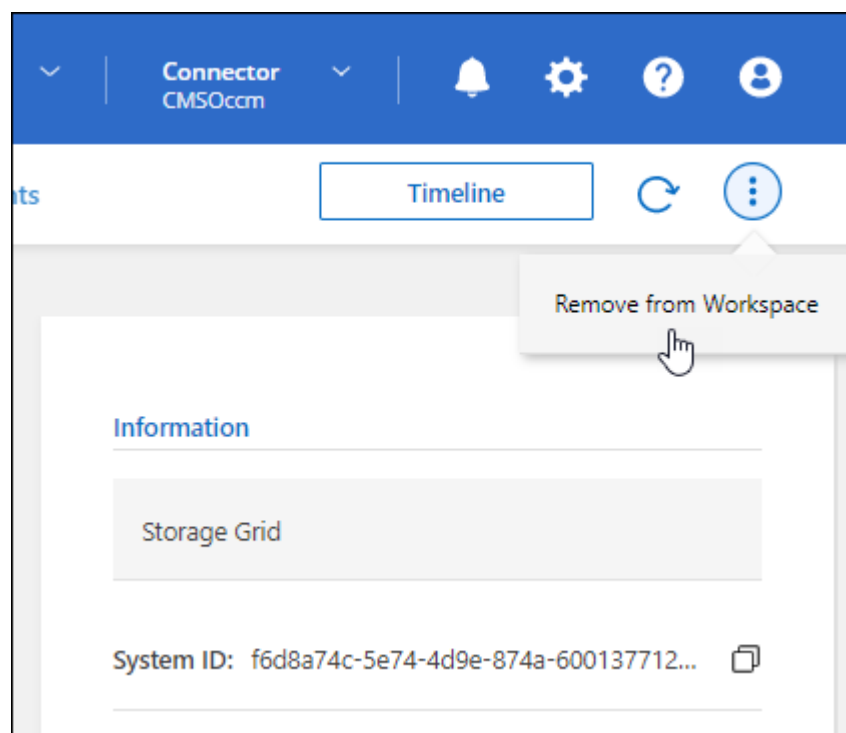
## StorageGRID 作業環境を削除します

StorageGRID 作業環境をCloud Managerから管理する必要がなくなった場合は、その作業環境を削除します。

作業環境を削除しても、StorageGRID システムには影響しません。作業環境は、Cloud Manager からいつでも再検出できます。

手順

1. キャンバスで、StorageGRID 作業環境の名前をダブルクリックします。
2. メニューアイコンをクリックし、\*ワークスペースから削除\*を選択します。



オプションのスクリーンショット。"]

3. [ 削除（ Remove ） ] をクリックして確定します。

# 知識とサポート

## サポートに登録します

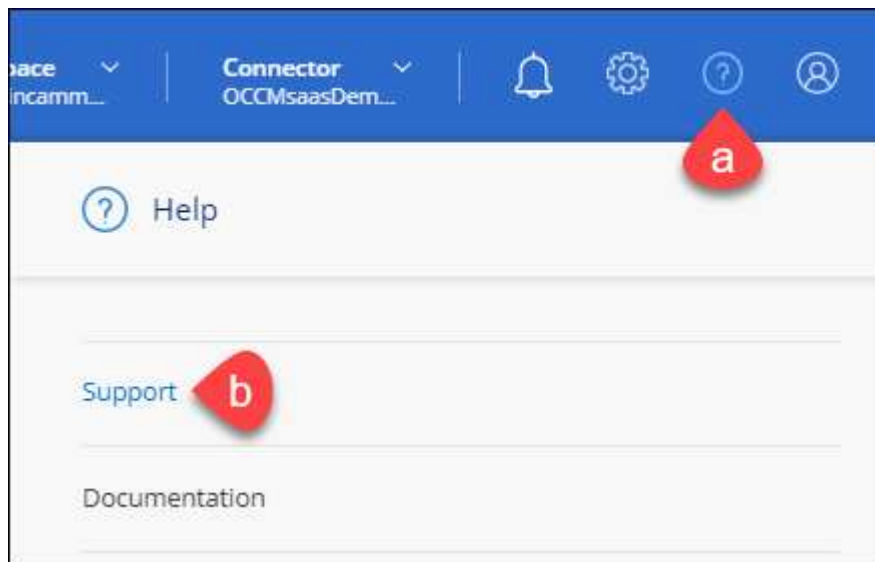
ネットアップテクニカルサポートでサポートケースをオープンするには、事前に Cloud Manager にNetApp Support Siteのアカウントを追加し、サポートに登録しておく必要があります。

### NSS アカウントを追加します

サポートダッシュボードを使用すると、すべてのNetApp Support Siteのアカウントを 1 箇所から追加および管理できます。

#### 手順

1. NetApp Support Siteのアカウントがない場合は、"[1 名で登録します](#)"。
2. Cloud Manager コンソールの右上にあるヘルプアイコンをクリックし、\* Support \* を選択します。



メニューのスクリーンショット。

サポートは最初に表示されるオプションです"]

3. **[NSS Management] > [Add NSS Account]** をクリックします。
4. メッセージが表示されたら、[\* Continue (続行) ] をクリックして Microsoft ログインページにリダイレクトします。

ネットアップは、サポートとライセンスに固有の認証サービスのアイデンティティプロバイダとして Microsoft Azure Active Directory を使用しています。

5. ログインページで、NetApp Support Siteの登録 E メールアドレスとパスワードを入力して認証プロセスを実行します。

Cloud Manager で NSS アカウントを使用することができます。

注：お客様レベルのアカウントである必要があります（ゲストや一時アカウントは使用できません）。

## アカウントを登録してサポートを受けてください

サポートの登録は、Cloud Manager のサポートダッシュボードで実行できます。

### 手順

1. Cloud Manager コンソールの右上にあるヘルプアイコンをクリックし、\* Support \* を選択します。



メニューのスクリーンショット。

サポートは最初に表示されるオプションです"]

2. [\* リソース ] タブで、[\* サポートに登録 \* ] をクリックします。
3. 登録する NSS 資格情報を選択し、\* 登録 \* をクリックします。

## ヘルプを表示します

ネットアップでは、Cloud Manager とその クラウド サービス をさまざまな方法でサポートしています。ナレッジベース（KB）記事やコミュニティフォーラムなど、24 時間 365 日利用可能な幅広いセルフサポートオプションをご用意しています。サポート登録には、Web チケット処理によるリモートテクニカルサポートが含まれます。

### セルフサポート

次のオプションは、1 日 24 時間、週 7 日間無料でご利用いただけます。

- ["ナレッジベース"](#)

Cloud Manager のナレッジベースで問題のトラブルシューティングに役立つ記事を検索してください。

- ["コミュニティ"](#)

Cloud Manager コミュニティに参加して、進行中のディスカッションに参加したり、新しいコミュニティを作成したりできます。

- [ドキュメント](#)

現在表示している Cloud Manager のドキュメント。

- mailto : [ng-cloudmanager-feedback@netapp.com](mailto:ng-cloudmanager-feedback@netapp.com) [ フィードバックメール ]

お客様のご意見をお考えください。Cloud Manager の改善に役立つフィードバックを送信します。

## ネットアップサポート

上記のセルフサポートオプションに加え、サポートを有効にしたあとで問題が発生した場合は、ネットアップサポートの担当者と相談して解決できます。

ケースの作成\*機能を使用するには、まずCloud ManagerアカウントIDのシリアル番号（例960xxxx）にネットアップが付属 ["サポートに登録する方法について説明します"](#)。

### 手順

1. Cloud Manager で、 \* Help > Support \* の順にクリックします。
2. テクニカルサポートで利用可能なオプションのいずれかを選択します。
  - a. 電話の相手と話したい場合は、「\*お電話」をクリックしてください。netapp.comのページに移動し、電話番号が表示されます。
  - b. [ケースの作成]をクリックして、ネットアップサポートスペシャリストのチケットを開きます。
    - \* NetApp Support Site アカウント\*：サポートケースをオープンしたユーザーに関連付けられている該当のNSSアカウントを選択します。この担当者は、以下に記載する追加のEメールに加えて、ネットアップから連絡を受け取る主要担当者となります。

NSSアカウントが表示されない場合は、Cloud Managerのサポートセクションにある\* NSS Management \*タブに移動して追加できます。

- **Service:**問題 が関連付けられているサービスを選択します。たとえば、サービス内のワークフローや機能を使用して、テクニカルサポートの問題 に固有のCloud Managerなどです。
- **作業環境：**ストレージに該当する場合は、\* Cloud Volumes ONTAP \*または\*オンプレミス\*を選択し、関連する作業環境を選択します。


作業環境のリストは、サービスの上部バナーで選択したCloud Managerアカウント、ワークスペース、コネクタの範囲内にあります。

- **ケース優先度：**ケースの優先度を選択します。優先度は、[低]、[中]、[高]、[クリティカル]のいずれかになります。

これらの優先度の詳細を確認するには、フィールド名の横にある情報アイコンの上にマウスポインタを合わせます。


- **\*事象の説明\*：**実行したエラーメッセージやトラブルシューティング手順など、問題の詳細な概要を入力します。
- **その他のメールアドレス：**この問題 を他のユーザーに知らせる場合は、追加のメールアドレスを入力します。

Create a Case


TESTCLOUD2NTAP 


NetApp Support Site Account


Service

Cloud Manager 

Working Environment


Select... 

Case Priority 

Low- General Guidance 


Issue Description

Provide a detailed description of your problem, including any applicable error messages or troubleshooting steps that you performed.

Additional Email Addresses (Optional) 

Attachment (Optional) Coming Soon

No files selected



ポップアップにサポートケース番号が表示されます。ネットアップのサポート担当者がケースを確認し、すぐに対応させていただきます。

サポートケースの履歴を確認するには、[設定]、[タイムライン]の順にクリックして、[サポートケースの作成]という名前のアクションを探します。右端のボタンをクリックすると、アクションを展開して詳細を表示できます。

ケースを作成しようとすると、次のエラーメッセージが表示される場合があります。

"選択したサービスに対してケースを作成する権限がありません"

このエラーは、NSSアカウントとそれに関連付けられているレコードの会社が、Cloud Managerアカウントのシリアル番号（例960xxxx）または動作環境のシリアル番号。[ケースの作成]フォームの上部にあるNSSアカ

ウントの一覧を確認して、適切な一致を見つけることができます。または、次のいずれかのオプションを使用してサポートを依頼することもできます。

- 製品内のチャットを使用します
- テクニカル以外のケースをに送信します <https://mysupport.netapp.com/site/help>

# 法的通知

著作権に関する声明、商標、特許などにアクセスできます。

## 著作権

<http://www.netapp.com/us/legal/copyright.aspx>

## 商標

NetApp、NetApp のロゴ、および NetApp の商標ページに記載されているマークは、NetApp, Inc. の商標です。その他の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

<http://www.netapp.com/us/legal/netapptmlist.aspx>

## 特許

ネットアップが所有する特許の最新リストは、次のサイトで入手できます。

<https://www.netapp.com/us/media/patents-page.pdf>

## プライバシーポリシー

<https://www.netapp.com/us/legal/privacypolicy/index.aspx>

## オープンソース

通知ファイルには、ネットアップソフトウェアで使用されるサードパーティの著作権およびライセンスに関する情報が記載されています。

- ["Cloud Manager 3.9 に関する注意事項"](#)



## 著作権情報

Copyright © 2022 NetApp, Inc. All rights reserved. 米国で印刷されていますこのドキュメントは著作権によって保護されています。画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体などの機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。テープ媒体、または電子検索システムへの保管-著作権所有者の書面による事前承諾なし。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、いかなる場合でも、間接的、偶発的、特別、懲罰的、またはまたは結果的損害（代替品または代替サービスの調達、使用の損失、データ、利益、またはこれらに限定されないものを含みますが、これらに限定されません。）ただし、契約、厳格責任、または本ソフトウェアの使用に起因する不法行為（過失やその他を含む）のいずれであっても、かかる損害の可能性について知らされていた場合でも、責任の理論に基づいて発生します。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、またはその他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1 つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許により特許、その他の国の特許、および出願中の特許。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7103（1988 年 10 月）および FAR 52-227-19（1987 年 6 月）の Rights in Technical Data and Computer Software（技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する諸権利）条項の（c）（1）（ii）項、に規定された制限が適用されます。

## 商標情報

NetApp、NetAppのロゴ、に記載されているマーク <http://www.netapp.com/TM> は、NetApp、Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。